

《1年次の取組》

児童生徒が自分と学びをつなぎ、よりよい自分へ向かう授業づくり

～自立活動の個別の指導計画を活用した各教科等の指導～

【山形大学との連携】

＜自立活動に関する研修会＞

山形大学地域教育文化学部 准教授の池田彩乃先生を講師に、自立活動の指導における中心的な課題の捉えと各教科等との関連についての研修会を実施しました。その後も定期的に助言をいただきながら研究を進めています。



<ファシリテーションに関する研修会>

山形大学大学院教育実践研究科 准教授の吉田祐子先生を講師にファシリテーションに関する研修会を実施しました。ファシリテーションの基礎について、講義と演習を織り交ぜながら研修をしました。事後研究会の活性化だけでなく、日々の会議の効率化など働き方改革にもつなげていきます。



【一人一人の実態を的確に把握するための話し合い】

自立活動の個別の指導計画の見直しを図っています。中心的な課題や手立て・配慮を導き出すために複数の教員で話し合い、妥当性が高まるようにしました。子供の困り感の背景を明らかにし、手立て・配慮についても学部の教員で共有するようにしています。

